

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ばどま		
○保護者評価実施期間	2025年1月24日		～ 2025年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年1月24日		～ 2025年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所支援の満足度	利用者、保護者に寄り添う支援を常に意識して取り組んでいる。	コミュニケーションをより一層行うために、保護者交流会など交流する時間を増やしていきたい。
2	保護者と利用者に寄り添い、高い満足度を得られている事。	送迎の際に少しでも保護者様と利用者様のことについてお話しをすること。 スタッフ間での情報共有を密に行い、保護者等との意思が疎通できるようにしている。	情報の共有について、どんな小さな情報も共有できるようスタッフ間のミーティングで徹底していく。
3	イベントの充実	学校ではできない活動や工作、レクリエーションの考案など、楽しみながら本人支援につながるよう工夫。	親子で参加できるイベントも実施しているが、他事業所や地域の人等も参加できるイベントを計画し交流できるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者数が多いと狭く感じることもある。	体の大きな児童がいる日などは少し圧迫感がある。	交代制で公園等を利用することでスペースを確保し、最大限活かしている。
2	訓練指導室等に補修が必要な部分が出てきている。	経年劣化による老朽化。	少しずつ補修できるところから補修依頼している。
3			